



図書館だより

4月

NO.1

2010/04/07

ノートルダム学院小学校図書館

出会いがいっぱい、
新学期！！



入学・進級おめでとうございます。

新しい出会いがいっぱいの4月です。図書館でも、たくさんの本があなたを待っています。心に残る本との出会いがあるよう願っています。

ところで、「図書館」の始まりは、いつのことか知っていますか？紀元前600年ころ、アッシリア帝国の暴君、アッシュール・バニパルがメソポタミア文明や歴史を記録した粘土板の本を、国中から集めさせ、文庫を作ったのが始まりではないかと言われています。

古代で一番大きい図書館は、紀元前300年ごろエジプトのアレキサンドリア市にできた学校の中に建てられたもので、パピルスの本が約50万部もあったといわれています。

日本では、飛鳥時代の大宝律令によってできた図書寮が、本をあつかう役所の始まりです。都の「大学」と地方の「国学」の文庫は、学校図書館の起源と言えるでしょう。

ノートルダム学院小学校の図書館にはどれだけの本があるでしょう。

1950年（昭和25年）、図書館法が公布されたことを記念して、4月30日は

図書館記念日と定められました。



図書館のきまり

図書館のきまりをまもって、

たのしく読書を楽しみましょう！！



1. かならず台本板（だいほんばん）を使います。名前が見えるように本だなにいれましょう
2. かならず、コンピュータを通して借りましょう。
3. コンピュータの画面をよく見て、ちゃんと「かりる」「かえす」になっているか、確かめましょう。
4. 借りた本は一週間以内に返します。一週間で読み終わらないときは、一度返してもう一度かりなおします。
5. 本に書き入れたり、切り取ったりしません。
6. デジタル情報コーナーのコンピュータは、調べ学習用です。ポプラディアとエンカルタのデジタル百科事典が使えます。遊びのためには使いません。



学級文庫について

1. 学級文庫の本は、教室の中で読みます。家には持って帰りません。
2. 読み終わったら、本だなにかえしましょう。
3. クラスで学級文庫のかけり（図書係）をきめましょう。本がそろっているか調べたり、本の整理せいとんなどをしましょう。



本はみんなのもので
大切に、ていねいにとりあつかいましょう